



未来を夢見て Season3

2022/4/11 No. 140

小野小の桜も開花宣言～黄金の3日間スタート～

4月11日（月）。週末に続いて温かい1日となりました。本校自慢の桜も南側にある木はやっと開花を迎えました。春爛漫、業間の校庭は、休み時間を楽しみにしていた子どもたちで一杯になりました。新年度最初の「遊び時間」、元気に校庭を駆け回る子どもたちと先生方の声が響き渡りました。

写真右は1時間目に行われていた6年生の学年集会の様子。最高学年としてコロナ禍ではありますが、1年間しっかり全校児童をリードしていくために生活のきまりを確認していました。6年生さんの今年のテーマは「最上級生として行動しよう～小野小のHERO～」。皆さんの後ろ姿からその意気込みが感じられました。



1年間の学級生活をスタートさせる上で、今日からの3日間は「黄金の3日間」と呼ばれています。新年度になって、子どもたちも新しい気持ちになっている今を大切に過ごすことで、その後の学級経営に大きく影響する、ということです。下段写真左は1年生。早速道具箱の使い方を確かめたり、教科書を開いてみたり、みんなで学習をするときの約束を1つ1つ確認していました。また、写真中は6年生の手際の良い給食の準備の様子。それにしても淳先生、流石料理の本場で鍛えてきただけあって盛り付けも様になっています。



今日1日だけですが、（あれ・・・今までと少し違うかな？）と感ずることがいくつかありました。1つ目は挨拶。今までも朝に交通指導をしていると多くの子どもたちが自分から元気に挨拶をしてくれているのですが、今日は、加えて、とても元気の良い挨拶をしてくれました。2つ目は時間のけじめ。業間休みの終了が近づくとみんな駆け足でさっと教室に戻って行きました。

令和4年度も、残念ながらコロナの影響は止まりません。もう一度感染症対策の原点に戻って、（不織布）マスクの徹底、換気など子どもたちと一緒に確かめていきましょう。

（文責：手代木）